

取組事例

(朝型の働き方・**所定外労働削減**・**年休取得促進**・多様な正社員・テレワーク)

企業名：株式会社富士通ワイエフシー	所在地：神奈川県横浜市
社員数：255名	業種：情報通信業



取組の目的：

企業の源泉は社員です。社員一人ひとりがIT技術を活用した明るい未来作りに向かってチームで明るく元気に、健康的でやりがいの持てる、働きやすい環境を社員と共に更に整えていきます

取組の概要：

<現在の取組>

○時間外労働削減

- ・IT機能を活用し社員の出退勤時刻を把握。幹部社員は部下のタイムカードを常時閲覧することが可能。
- ・人事部門から幹部社員に対して、部下の時間外労働時間をプッシュメールで送信しており、幹部社員が個々に面談等を実施。
- ・全社員の時間外労働時間を幹部社員に週1回メールしている。毎月の安全衛生委員会で月40時間以上の時間外労働をした社員を報告。

○年次有給休暇の取得促進

夏季（6～9月）に1週間休む場合の休暇取得パターンを6パターン示し、原則5日間以上の連続した年次有給休暇の取得を呼びかけている。

○両立支援制度

育児休業や育児短時間勤務は法定を上回る制度となっている。

○その他

- ・半日休暇の取得可能日数を増加。
- ・10年に一度、リフレッシュ有給休暇（連続5日間）を支給。
- ・育児／介護事情等による短時間勤務者へFLEX勤務（コア有り／無し）の適用を拡大
- ・週に一回の一斉定時退社の促進。
- ・やりがいづくり委員会／ダイバーシティ推進WGを設置し働き方改革をボトムUPで活性化。
- ・かながわ健康企業宣言済み。現在、厚労省の健康経営優良法人認定に向けた活動を実施中。

<今後の取組>

○テレワーク

10年程前に全社導入／運用してきたが、現在は幹部社員のみ利用。今後、社員の意見をインタビューし運用改善を図っていく予定。

現状とこれまでの取組の効果：

○年次有給休暇の取得は、年平均16日。 ○育児休業取得者は100%復帰。